

第4回 鳥取西道路技術検討委員会概要

- 開催日時；平成30年5月23日（水）9:30～12:00
- 会議場所；鳥取河川国道事務所 会議室（1F）

○規約改定

- ・委員の交代について了承

○重山地区

1) 現在の状況について

- ・改良盛土工の進捗状況について説明
- ・主な委員意見
 - ▶ 改良土盛土の施工に当たっては、梅雨、台風などの影響も懸念されるため、経過観察を適切に行いながら施工を進めること。

○松原地区

1) 現在の状況と追加調査結果について

- ・北側斜面：追加地質調査結果より変質帯（脆弱部）の状況等について説明し確認を得た。
- ・南側斜面：経過観察状況について説明し確認を得た。
- ・主な委員意見
 - ▶ 北側は地質調査の結果、変質帯（脆弱部）が特定の場所で深い位置まで確認されるなど、地質状況を想定することが難しい山である。
 - ▶ 南側は引き続き経過観察を行いながら施工を行うこと。

2) 対策工について

- ・北側斜面の対策工について議論され、グラウンドアンカーとし、変質帯を避けた位置に定着させることが妥当と判断。
- ・主な委員意見
 - ▶ 複雑な地質状況であるため、アンカー施工時の状況を確認のうえ、確実な定着が図られるようにすること。
 - ▶ 施工中はモニタリングを行いながら、安全な施工となる様努めること。

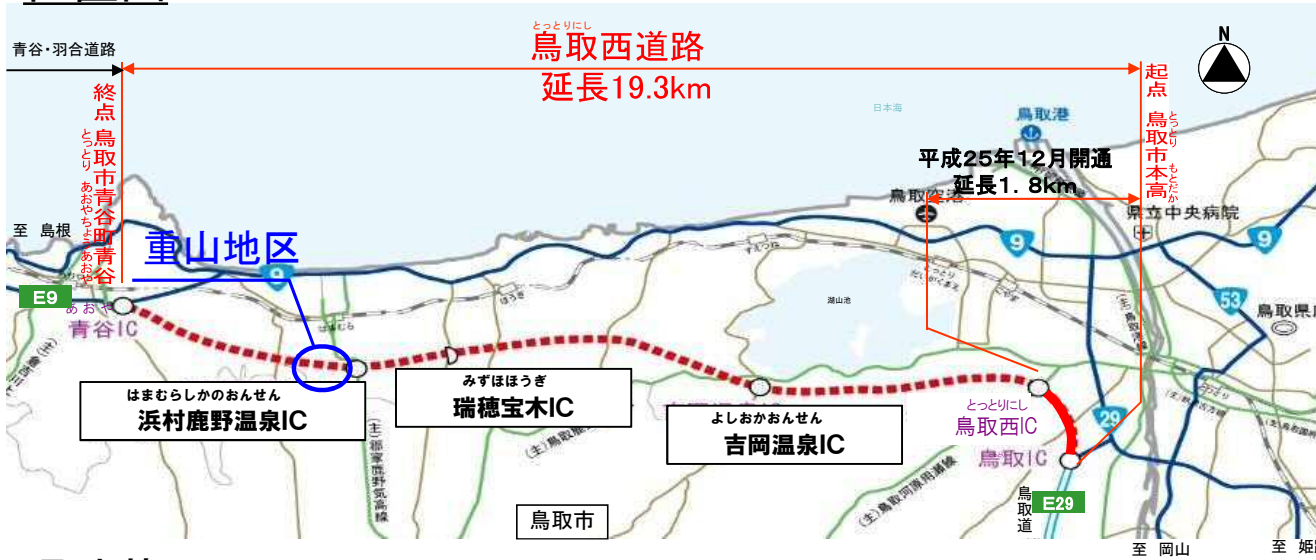
○工事完了時期

- ・松原地区についてグラウンドアンカーによる対策が妥当と判断されたことから、鳥取西IC～浜村鹿野温泉IC間の工程について、今後早急に精査を実施。

○次回、平成30年夏頃の開催を予定。

[重山地区](1)現状

位置図



空撮



現地状況



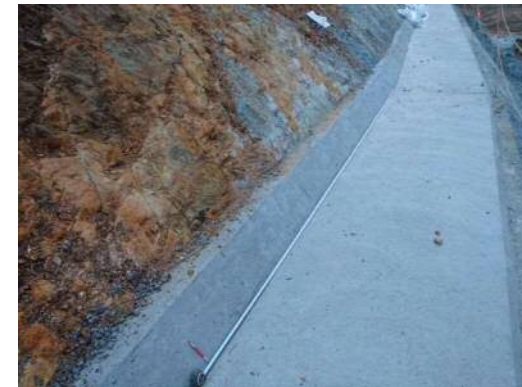
位置図



空撮



現在の状況



位置図



空撮



現在の状況



